



演奏に若さと迫力

～第一回 白根高校定期演奏会～

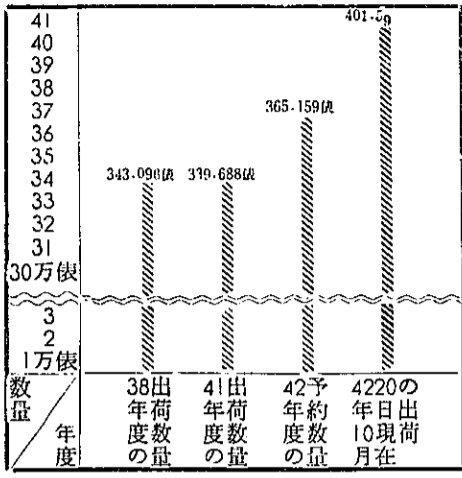
十一月五日(日)、白根高校吹奏楽部(部長鈴木五郎)は、白根小学校で「第一回定期演奏会」を開きました。

同校吹奏楽部は四十一年六月にうぶ声を上げ、それからわずか一年で発表会を開くまでに成長しました。

この日は、クラシック、ポピュラー、行進曲の三部に別れ、ドナウ川のさざなみ、逢いたくて逢いたくて、エルマンボなど二十曲を演奏。発表会にきた人は一曲終わるたびにさかんな拍手と声援を送っていました。

鈴木部長は「腕はまだ未熟ですが……」と話していましたが演奏を聞いた市民は「動作が高校生らしくキビキビしていた。それ以上に演奏に若さと迫力があつた」と感想を述べていました。

成功した米1俵増産運動



米一俵増産運動は、ことしのように驚異的な収獲があつたのは、天候その他いろいろの好条件がそろつたことによるものでしょう。しかし「米一俵増産運動が成功した」ともいえると思ひます。

そこで、十月二十日現在の出荷数量、四十二年の出荷数量、四十二年の予約数量など、四十二年の出荷数量を棒グラフに表わして比較してみました。

約六万二千俵の増産を四十二年と比べてみると、比較から説明してゆきます。左の棒グラフをくらんでください。四十二年は、三十三万九千六百八十八俵の出荷があり、これを十月二十日現在の出荷数量と比較すると、六万二千二百一十俵の増産を達成しています。

約六万二千俵の増産を四十二年と比べてみると、比較から説明してゆきます。左の棒グラフをくらんでください。四十二年は、三十三万九千六百八十八俵の出荷があり、これを十月二十日現在の出荷数量と比較すると、六万二千二百一十俵の増産を達成しています。

10月20日 現在で 四十万一千五百九十俵 史上最高を記録 十アール当たり十俵を突破

市では、ことしから「米一俵増産運動」をはじめ、農家に呼びかけてきました。その結果、十月二十日現在の出荷数量で、すでに史上最高の四十万一千五百九十俵という驚異的な数量を記録し、十アール当たりの収量が十俵に達しました。

文化の日の十一月三日、新潟日報本社で「第二十回新潟日報文化賞の表彰式」が行なわれ、当市の水田土壌型の解明と増収につくした川瀬金次郎氏(新潟農学部助手)、横山栄造氏(同農学部助手)、滝沢昌三氏(市農政課長)の三人が表彰されました。

この文化賞は「産業、科学、芸術、体育、社会」の五部門にわたって県の産業や文化の発展に功績のあつた個人や団体を表彰してたたえるものです。

文化の日の十一月三日、新潟日報本社で「第二十回新潟日報文化賞の表彰式」が行なわれ、当市の水田土壌型の解明と増収につくした川瀬金次郎氏(新潟農学部助手)、横山栄造氏(同農学部助手)、滝沢昌三氏(市農政課長)の三人が表彰されました。

新新潟日報 産業部門で受賞

市内の土壌調査に貢献した三人

「書」として整理されました。その後、この報告書をもとに、各地区で報告会を開き、いままでの慣行栽培から科学栽培へと脱皮するようつとめてきました。

この調査は、二・六にしか所すつ行ない、土・六の性質をみる土性調査だけでなく、地下一メートルまで掘り下げ、土壌の断面にどんな特徴があるかなども調べました。



県内で一番古い二十世紀

市内大郷(横垣部落)の小出準次郎さん(65)宅に、県内二十世紀梨の「元祖」ともいえる樹齢60歳の木があります。この木は、県下の二十世紀の中で一番古く明治40年10月、亡父松平さんが東京の耕牧園種苗店のカタログに出していた、果形も味も外観も抜群の「天祐」という梨の苗(いまの二十世紀)があるのを見て、翌年の春堤外地の梨園に植えたものです。

そのころは良い薬剤がなかつたため、実を黒斑(はん)病にかかり失散し、外観、味、果形も魅せられた松平さんは、くじけず栽培を続け、結果、いまでは最高のときで4,800個の収穫がありました。

松平さんが二十世紀を取りよせるまで、長が主で、赤穂、赤穂を二十世紀で約80%を占めています。

職業訓練生を募集

職業訓練所では、来年四月に入所する訓練生をつぎのように入所方法を募集しています。入所を希望されるかたは期限までに申し込んでください。

なお、くわしく知りたいかたは職業訓練所(電話新潟四七局七三六)か、市商工課(電話七二局二一一)へ問い合わせください。

信用の積み重ねが大切

今春市内の中学校を卒業し、約二百人を対象に「就職生激励補助会」が開かれました。これは「県内に就職した人たちに励ましたり、いままでに感じた不平、不満、要望などを聞いたりして、それを事業主に伝え、より働きやすい職場をつくらう」と行なつたものです。

この日参加した百五十人は「信用が大切です。信用を築くには大きな努力と時間が必要とします。しかし、それが破綻するのはほんの一瞬です。少しずつの信用の積み重ね、これが大切」

図書寄贈者のお名前

42年7・8・9・10月中

- △関根寛治(諏訪ノ木) △小林農平(上塩俵) △池田晴美(魚町) △成沢素明(鷺巻)
- △成田吉子(魚町) △白蓮保育園(白井) △星野熊五郎(五ノ町) △鳥谷マサ(桜町) △小川吉吉(能登) △福島信(諏訪ノ木) △洪川善太郎(下大郷) △霜取策次郎(保坂) △松尾智子(みの口)
- △和田文義(白井) △関根紀男(小須戸) △青柳栄一(商工会) △薄田栄子(能登) △八木セツ(小須戸) △渡辺文化服装学院(五ノ町) △柳通翠山(下木山) △若槻教永(五ノ町) △松沢周作(左門門小路) △小柴庄一(魚町) △丸山三代市(諏訪ノ木) △島田吉子(魚町) △小千田勇(旭町) △鈴木龍男(五ノ町)

最後の自動車文庫

ことし冬に向かい、つぎの日程を最後に自動車文庫が冬休みにはいります。せいでご利用ください。

場所	時間
松橋お宮前	10時～10時30分
保中	10時30分～11時
保中	11時～11時30分
下塩俵	11時30分～12時
農協倉庫前	12時～12時30分
土佐改良	12時30分～1時
土佐改良	1時～1時30分
保育園前	1時30分～2時
保育園前	2時～2時30分
庄瀬お寺前	2時30分～3時
新飯田	3時～3時30分
小菅薬局前	3時30分～4時
戸頭小学校前	4時～4時30分

国税の決定に不満はありませんか

所得税や相続税など、国税の決定に対して不満や不審がある場合は、ご意見を国稅局長に審査請求をお願いします。国稅局内には協議団という組織があり、専門の協議官が三人以上で検討して公平に判断します。

この審査請求は、税務署長からの異議決定通知を受けた日の翌日から一月以内に請求をしなければなりません。

この審査請求の用紙は、税務署か国稅局協議団新潟支部に備えてあります。

この審査請求書の提出先は「新潟市営所通り二番町六九二、大蔵省合同庁舎、関東信越国稅局協議団新潟支部」です。

なお、くわしく知りたいかたは市役所税務課へおたづねください。

十二月の農地相談室

農業委員会は、つぎの日程で十二月中の農地相談室を開きます。農地の売買、交換、転用など、すべての農地問題は近くの相談室で気軽に相談してください。

日	場所
12月18日	瀬井
12月19日	大郷
12月20日	新飯田
12月21日	茨曾根
12月22日	巻



卒業生と先生の話し合い

信用の積み重ねが大切

今春市内の中学校を卒業し、約二百人を対象に「就職生激励補助会」が開かれました。これは「県内に就職した人たちに励ましたり、いままでに感じた不平、不満、要望などを聞いたりして、それを事業主に伝え、より働きやすい職場をつくらう」と行なつたものです。

この日参加した百五十人は「信用が大切です。信用を築くには大きな努力と時間が必要とします。しかし、それが破綻するのはほんの一瞬です。少しずつの信用の積み重ね、これが大切」

図書寄贈者のお名前

42年7・8・9・10月中

- △関根寛治(諏訪ノ木) △小林農平(上塩俵) △池田晴美(魚町) △成沢素明(鷺巻)
- △成田吉子(魚町) △白蓮保育園(白井) △星野熊五郎(五ノ町) △鳥谷マサ(桜町) △小川吉吉(能登) △福島信(諏訪ノ木) △洪川善太郎(下大郷) △霜取策次郎(保坂) △松尾智子(みの口)
- △和田文義(白井) △関根紀男(小須戸) △青柳栄一(商工会) △薄田栄子(能登) △八木セツ(小須戸) △渡辺文化服装学院(五ノ町) △柳通翠山(下木山) △若槻教永(五ノ町) △松沢周作(左門門小路) △小柴庄一(魚町) △丸山三代市(諏訪ノ木) △島田吉子(魚町) △小千田勇(旭町) △鈴木龍男(五ノ町)

最後の自動車文庫

ことし冬に向かい、つぎの日程を最後に自動車文庫が冬休みにはいります。せいでご利用ください。

場所	時間
松橋お宮前	10時～10時30分
保中	10時30分～11時
保中	11時～11時30分
下塩俵	11時30分～12時
農協倉庫前	12時～12時30分
土佐改良	12時30分～1時
土佐改良	1時～1時30分
保育園前	1時30分～2時
保育園前	2時～2時30分
庄瀬お寺前	2時30分～3時
新飯田	3時～3時30分
小菅薬局前	3時30分～4時
戸頭小学校前	4時～4時30分

国税の決定に不満はありませんか

所得税や相続税など、国税の決定に対して不満や不審がある場合は、ご意見を国稅局長に審査請求をお願いします。国稅局内には協議団という組織があり、専門の協議官が三人以上で検討して公平に判断します。

この審査請求は、税務署長からの異議決定通知を受けた日の翌日から一月以内に請求をしなければなりません。

この審査請求の用紙は、税務署か国稅局協議団新潟支部に備えてあります。

この審査請求書の提出先は「新潟市営所通り二番町六九二、大蔵省合同庁舎、関東信越国稅局協議団新潟支部」です。

なお、くわしく知りたいかたは市役所税務課へおたづねください。

十二月の農地相談室

農業委員会は、つぎの日程で十二月中の農地相談室を開きます。農地の売買、交換、転用など、すべての農地問題は近くの相談室で気軽に相談してください。

日	場所
12月18日	瀬井
12月19日	大郷
12月20日	新飯田
12月21日	茨曾根
12月22日	巻